

Citation: Ooi CP, Yassin Z, Hamid TA. Momordica charantia for type 2 diabetes mellitus. Cochrane Database of Systematic Reviews 2012, Issue 8. Art. No.: CD007845. DOI: 10.1002/14651858.CD007845.pub3.

CRG名: Cochrane Metabolic and Endocrine Disorders Group

[最新版\(英語版\)はこちら](#)

英語版最終改訂年月: 29 FEB 2012  
Clib issue No.: N/U: 2012 Issue 8; U

## アブストラクト

**背景:** ツルレイシ(ニガウリ)は栄養価の高い野菜であるだけでなく、伝統医学では2型糖尿病の治療に用いられてきた。動物とヒトの実験的研究では、この野菜が血糖コントロールに作用する可能性があるとして示唆されている。

**目的:** 2型糖尿病に対するツルレイシの効果を評価すること

**検索戦略:** コクラン・ライブラリ(2012年第1号)、MEDLINE、EMBASE、CINAHL、SIGLE、LILACS(すべて2012年2月まで)の電子的データベースをハンドサーチも併用して検索した。言語による制限は設けなかった。

**選択基準:** 薬剤または薬剤でない介入の併用を問わず、ツルレイシをプラセボまたは対照介入と比較しているランダム化比較試験(RCT)を選択した。

**データ収集と分析:** 2名のレビューアが別々にデータを抽出した。ランダム化、割りつけの隠蔽化(コンシールメント)、盲検化、アウトカムデータの完全性、選択的報告および他の可能性のあるバイアス源のパラメーターを用いて試験のバイアスリスクを評価した。データの質、および介入で用いられたツルレイシ製剤のばらつき(2回検証された類似の製剤はなかった)を考慮し、メタアナリシスを実施しなかった。

**主な結果:** 参加者479名の期間3ヵ月までの4件のRCTが選択基準を満たした。これらの試験(全文査読を受けて発表された研究は2件のみ)のバイアスは概ね高リスクであった。2件のRCTにおいて、ツルレイシの異なる部分の製剤が2型糖尿病の血糖コントロールに及ぼす効果をプラセボと比較していた。ツルレイシ製剤は血糖コントロールについてプラセボと統計学的有意差はなかった。ツルレイシをメトホルミンまたはグリベンクラミドと比較した場合、血糖コントロールの確実なパラメーターの有意な変動はなかった。いずれの試験でも重篤な有害作用の報告はなかった。原因を問わない死亡、罹病率、健康関連生活の質、費用を検討した試験はなかった。

**レビューアの結論:** 2型糖尿病に対するツルレイシの効果に関するエビデンスは不十分であった。したがって、製剤の標準化および品質管理の問題に対処するさらなる研究が必要である。医学的栄養療法では、臨床行為での何らかの推奨を導くRCTを確立する前に、ツルレイシの効果を評価する観察的試験が必要である。

## 簡易な要約(Plain language summary)

### 2型糖尿病に対するツルレイシ

ツルレイシ(ニガウリ)は細長く水分の多い果物様のひょうたん形またはきゅうりのような熱帯原産の多年生のツル科植物である。ツルレイシは伝統医学でよく用いられ、2型糖尿病の人に有益であると研究により示唆されているが、現在のエビデンスでは2型糖尿病の治療にこの植物を用いることは証明されていない。試験に対する本レビューでは4件の研究しか認めず、全体的に質は低かった。3件の試験では、ツルレイシとプラセボまたは抗糖尿病薬(グリベンクラミドおよびメトホルミン)との間に血糖の反応について有意差はなかった。投与期間は4週から3ヵ

Copyright © All rights reserved by Minds, Japan Council for Quality Health Care  
月で2型糖尿病患者479名が参加していた。原因を問わない死亡、罹患率、健康関連生活の質、費用を検討したCare  
試験はなかった。有害な作用はほとんどが中等度で下痢、腹痛などであった。しかし、選択した研究での有害作  
用の報告は不完全であった。ツルレイシ製剤には多くの種類があり、野菜としての使用もさまざまであった。多様  
なツルレイシ製剤の品質を評価し、糖尿病の人の食事での使用を評価するさらなる研究が必要である。

(監訳 曾根 正好)

翻訳公開日 : 2012年12月27日

ご注意: この日本語訳は、臨床医、疫学研究者などによる翻訳のチェックを受けて公開していますが、訳語の間違いなどお気づきの点  
がございましたら、Minds事務局までご連絡ください。なお、コクラン・ライブラリは年12回改訂版が発行されます。Mindsでは最新版の  
日本語訳を掲載するよう努めておりますが、編集作業に伴うタイム・ラグが生じている場合もあります。ご利用に際しては、最新版(英  
語版)の内容をご確認ください。